

# DS252

## インテリジェントデータレコーダ DATA RECORDER

DIN 96

RoHS2



### ● CFカードに記録

重量データや荷重データ、DS252の統計演算データをCFカードに記録

128 MBのCFカードでロール紙約400本分記録可能  
カードがないときも内部メモリにロール紙1本分以上保持が可能  
ロール紙1本に8000行印字が可能

記録データはCSV形式

### ● 銘柄テーブル機能

銘柄名は6桁まで、英数字、カタカナ、記号で表記  
銘柄ごとの分類集計が各チャンネル最大32種類可能

### ● 高度な統計演算機能

記録データの合計、小計、最大、最小、平均、標準偏差などの演算機能を搭載

度数分布により、データのバラツキの程度を把握することが可能

### ● パソコンによる銘柄名登録

DS252の銘柄名をCFカードに保存可能

CFカードに保存されている銘柄名をDS252に読み込みができる

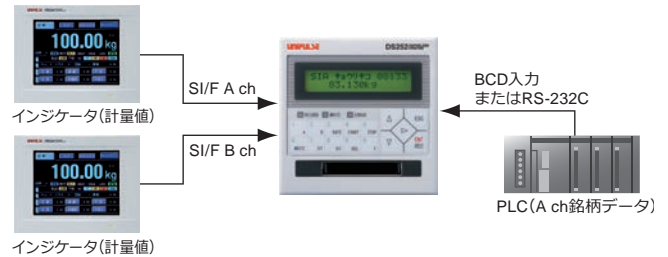
### ● 選べるインターフェイス

SI/Fを標準で2 ch 装備、経済的な2連記録が可能

オプションにBCD入力、RS-232Cを用意

様々な機器のデータを記録できる

### ■ 使用例 オプションの銘柄データ、インジケータの計量値を記録



キースイッチからの入力により、A ch、B chともに銘柄付きの計量値として記録できる

A chの銘柄データはオプションからも入力可能

### 型式構成

DS252



①

②

①基本型式

②インターフェイス

記号 インターフェイス

無記号 標準仕様:SI/F(2 ch)

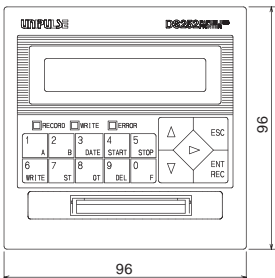
↓下記より標準仕様に1機能のみ追加可能

BCI BCD入力

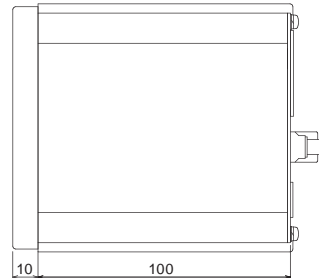
232 RS-232C

### 外形寸法

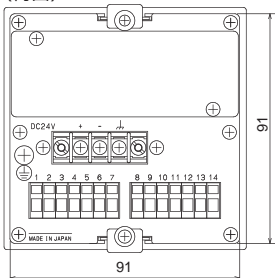
(正面)



(側面)



(背面)



単位:mm

### 仕様

カードスロット部	カード仕様	コンパクトフラッシュカード(TYPE IまたはTYPE II)
	供給電源	5 V
	使用可能カード	512 MByte 以下 (FAT16)
	ファイル形式	CSVフォーマットのテキストファイル
表示部	ファイル名	ddhhmmss.csv(dd:日, hh:時, mm:分, ss:秒)
	ファイル	キースイッチ(WRITE → ENT)による書込
	書き込み方法	キースイッチ(GT → ENT)による書込 リアパネル入力(WRITE端子)による書込 リアパネル入力(GT端子)による書込 内部メモリフルによる書込 記録回数設定による書込 設定時刻による書込
	主な機能	16桁 2行 モノクロ液晶表示器 字高4.3 mm
	記録方法	キースイッチ (REC) による記録 リアパネル入力(REC端子)による記録 自動記録指令による記録(SI/F, RS-232C) インターバル設定による自動記録(1 ~ 9999秒)
記録内容	記録内容	日付/時刻/計量値/単位/状態/銘柄(6桁)/回数(1 ~ 9999回)/小計(9桁)/合計(9桁)/パッチトータル/最大値/最小値/平均/標準偏差/レンジ(最大-最小)/度数分布/エラー/オーバー
	インターフェイス	SI/F: 2線式シリアルインターフェイス(標準で2 ch 装備) 232: RS-232C コミュニケーションインターフェイス(オプション) BCI: BCD/パラレルデータ入力インターフェイス(オプション) オプションは1機能のみ搭載可
一般性能	電源電圧	DC 24 V(±15%)
	消費電流	150 mA 以下
	突入電流	10 A(800 μsec typ.)
	使用条件	使用温度範囲: 0 ~ +40°C 保存温度範囲: -20 ~ +70°C 湿度: 85% RH 以下(結露不可)
	外形寸法	96(W)×96(H)×110(D) mm(突起部含まず)
付属品	重量	約 0.8 kg
	付属品	ミニドライバ .....1 BCD入力用コネクタ(BCD入力オプション搭載時) .....1 取扱説明書 .....1
別売品	別売品	CF128M: CFカード 128 MByte CF-ADP: CFカードアダプタ(ATA TYPE II)

LED、蛍光表示管、液晶ディスプレイなどの表示機器は、製造の工程やロットによって微妙な色調のバラツキが生じる恐れがあります。予めご了承ください。